

# HSBC 新興国現地通貨建債券オープン（毎月決算型）

愛称 エマボン毎月

追加型投信／海外／債券

## 償還交付運用報告書

第115期	（決算日 2017年 9月15日）
第116期	（決算日 2017年10月16日）
第117期	（決算日 2017年11月15日）
第118期	（決算日 2017年12月15日）
第119期	（決算日 2018年 1月15日）
満期償還	（償還日 2018年 2月15日）

作成対象期間

（2017年8月16日～2018年2月15日）

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC 新興国現地通貨建債券オープン（毎月決算型）」は、2018年2月15日に満期償還を迎えました。

当ファンドは、主として米ドル建てのルクセンブルク籍証券投資法人の投資信託証券への投資を通じて、新興国の債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。

ここに運用経過と償還内容をご報告いたしますとともに、これまでのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

## HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング  
《お問い合わせ先（クライアントサービス本部）》  
電話番号：03-3548-5690  
（営業日の午前9時～午後5時）  
ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp

償還日（2018年2月15日）	
償還価額	4,969円04銭
純資産総額	773百万円
当作成期間（第115期～第120期）	
騰落率	+3.4%
分配金合計	100円

（注）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、弊社のHP（ホームページ）で下記の手順でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

右記URLにアクセス⇒HP左上の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書（全体版）」の一覧の最新の運用報告書（全体版）を選択すると、当該運用報告書（全体版）を閲覧・ダウンロードすることができます。

※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

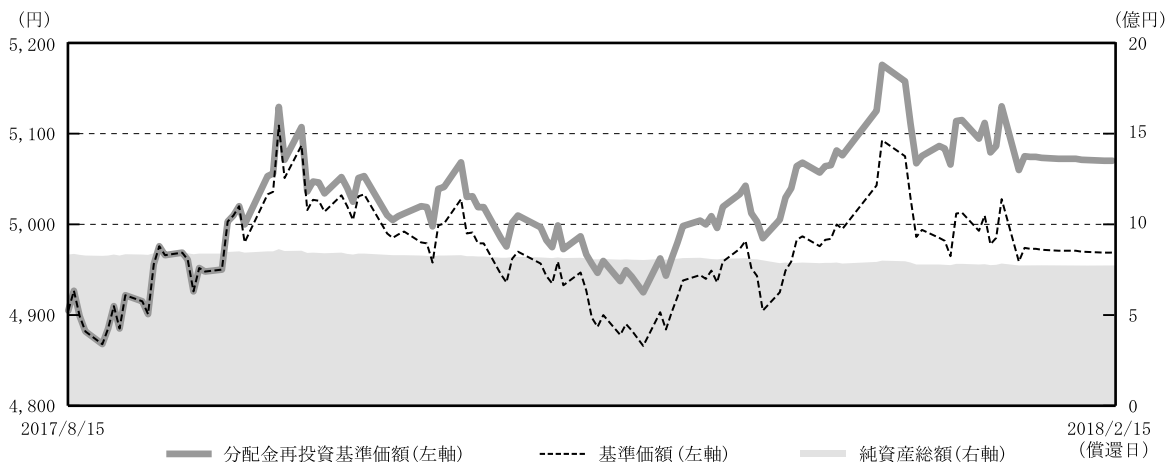
▶運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

**HSBC**   
Global Asset Management

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

（当作成期：2017年8月16日～2018年2月15日）



【基準価額・騰落率】

第115期首：4,905円

償還日：4,969円04銭（既払分配金（税込み）：100円）

騰落率：+3.4%（分配金再投資ベース）

- \*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ・分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年8月15日）の値を基準価額と同一になるよう指数化しております。

基準価額の主な変動要因

（当作成期：2017年8月16日～2018年2月15日）

<上昇要因>

ブラジル、インドネシア、ロシアなどの債券への投資の効果（高い債券利回りや債券価格の上昇）が、プラスに寄与しました。

また、南アフリカランド、マレーシアリング、ポーランドズロチなどの通貨が対円で上昇したことも、プラスに働きました。

<下落要因>

ブラジルレアル、インドネシアルピア、トルコリラ、メキシコペソなどが対円で下落したことがマイナスの寄与となりました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第115期～第120期)		項目の概要
	2017/8/16～2018/2/15		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 31	% 0.626	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(11)	(0.229)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(19)	(0.381)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料／作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	5	0.095	(c) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.007)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（監査費用）	(1)	(0.024)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(4)	(0.064)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	36	0.722	
作成期中の平均基準価額は、4,969円です。			

(注1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

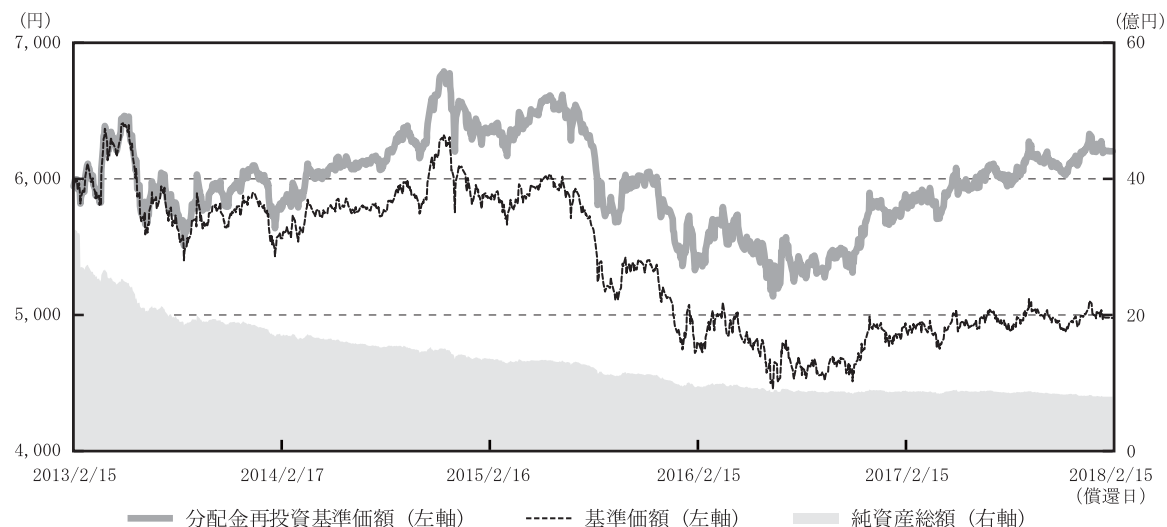
(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注6) 委託者は2017年8月1日から2018年2月15日までの期間に、管理会社より10,537.19米ドルのマネジメントフィーを受領しました。

最近5年間の基準価額等の推移について（2013年2月15日～2018年2月15日）



- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を再投資したものとして計算しております。実際のファンドにおいては、分配金を再投資するか否かは受益者ごとに異なり、また課税条件によっても異なるため、分配金再投資基準価額は一律にそれぞれの受益者の損益状況を示すものではない点にご留意ください。
- ・当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・分配金再投資基準価額は、2013年2月15日の値を基準価額と同一になるよう指数化しております。

	2013/2/15 決算日	2014/2/17 決算日	2015/2/16 決算日	2016/2/15 決算日	2017/2/15 決算日	2018/2/15 償還日
基準価額（円）	5,940	5,558	5,864	4,732	4,914	4,969.04
期間分配金合計（税込み）（円）	—	240	240	240	240	220
分配金再投資基準価額の騰落率（%）	—	△2.5	9.9	△15.7	9.2	5.7
純資産総額（百万円）	3,213	1,677	1,336	918	861	773

- ・分配金再投資基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資したものとして計算しております（小数点第2位以下四捨五入）。
- ・騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

## 投資環境について

### 【債券市況】

新興国債券市場は、当ファンドの設定日以降、当初は上昇して始まったものの、米国サブプライムローン問題に端を発する金融危機が世界に広がる中で、2008年半ば以降は大幅に下落しました。2009年に入ると、世界経済は最悪期を脱したとの見方が次第に広がり、投資家のリスク選好度が回復する中で、新興国債券市場は2012年まで上昇しました。この間、主要先進国の低金利政策、積極的な流動性供給も債券市場を支えました。しかしながら、2013年5月に米連邦準備制度理事会（FRB）が量的緩和の縮小について言及したことにより、新興国市場から投資資金が流出するとの懸念が広がり、新興国債券市場は下落、2015年末まで売り優勢の展開が続きしました。但し、2016年以降は、世界経済の回復を背景とした投資家のリスク選好度の高まり、新興国の相対的に高い利回りなどから新興国債券市場は投資資金を惹きつけ、再び値を戻す展開となりました。

### 【為替相場】

新興国通貨は、金融危機が広がる中で2008年に急落した後に、2009年から2011年にかけて上昇、その後、一進一退の展開となり、2013年5月の米FRBの量的緩和縮小に関する言及を受けて大幅に下落しました。その後、2015年までは売り優勢の展開が続いた後、2016年以降は上昇基調をたどりました。

なお、当ファンドの主要投資対象国の通貨は、当ファンドの設定から償還までの期間に、対円ではトルコリラ、インドルピー、メキシコペソ、ロシアルーブル、ブラジルレアルなどがいずれも下落しました。

## ポートフォリオについて

### <HSBC 新興国現地通貨建債券オープン（毎月決算型）>

当ファンドでは、主要投資対象である「HSBC グローバル・インベストメント・ファンドーグローバル・エマージング・マーケット・ローカル・デットークラスJ1M2」（以下、「HSBC G I F E M D J 1 M 2」）を高位に組入れたほか、新興国債券を主要投資対象とする上場投資信託（ETF）への投資を行いました。2018年1月には、満期償還に向けて「HSBC G I F E M D J 1 M 2」を売却し、キャッシュによる安定運用に切り替えました。

### <HSBC G I F E M D J 1 M 2>

当作成期は、米国の金融政策の正常化に伴う新興国債券市場の金利上昇リスクを考慮し、平均デュレーションを前作成期より短めとし、概ね2.0年～2.1年程度に維持しました。

また、組入債券の格付けについては、高格付けに重点を置いてポートフォリオを構築し、平均格付けは「BBB+」～「A」程度に維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## 分配金について

第115期から第119期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも20円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、元本部分と同一の運用を行いました。

## 【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第115期 (2017年8月16日 ～2017年9月15日)	第116期 (2017年 9月16日 ～2017年10月16日)	第117期 (2017年10月17日 ～2017年11月15日)	第118期 (2017年11月16日 ～2017年12月15日)	第119期 (2017年12月16日 ～2018年 1月15日)
当期分配金	20円	20円	20円	20円	20円
(対基準価額比率)	0.400%	0.400%	0.407%	0.406%	0.400%
当期の収益	18円	15円	15円	17円	18円
当期の収益以外	1円	4円	4円	2円	1円
翌期繰越分配対象額	155円	150円	145円	143円	142円

- ・「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ・「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

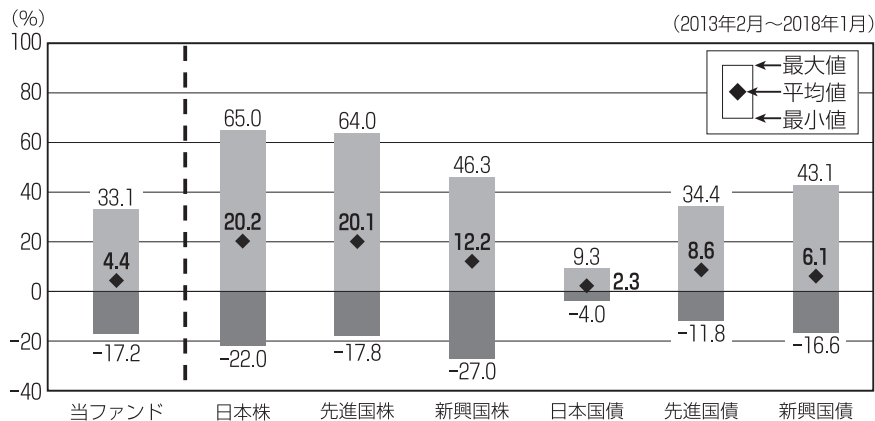
## ◆お知らせ◆

当ファンドは、2018年2月15日をもちまして信託期間を終了し、満期償還いたしました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

## ◆当ファンドの概要◆

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券
信 託 期 間	2008年2月26日～2018年2月15日
運 用 方 針	主として、米ドル建てのルクセンブルク籍証券投資法人の投資信託証券への投資を通じて、新興国の債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主 要 投 資 対 象	米ドル建てのルクセンブルク籍証券投資法人「HSBC グローバル・インベストメント・ファンドーグローバル・エマージング・マーケット・ローカル・デットークラスJ1M2」（「HSBC GIF EMD J1M2」）に投資します。また、新興国債券を主要投資対象とするETF（上場投資信託）にも投資します。
運 用 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資を通じて、新興国債券および金融派生商品（デリバティブ）にも投資します。</li> <li>・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>
分 配 方 針	<p>年12回の決算時（毎月15日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>

◆（参考情報）代表的な資産クラスとの騰落率の比較◆



グラフは、当ファンドと他の代表的な資産クラスについて、上記記載の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示し、定量的に比較できるように作成したものです。なお、代表的な資産クラスのすべてが当ファンドの投資対象になるとは限りません。

- ・当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- ・騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値と異なります。

【各資産クラスの指数】

日本株：東証株価指数(TOPIX) (配当込み)  
 先進国株：MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)  
 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)  
 日本国債：NOMURA-BPI 国債  
 先進国債：FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)  
 新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド(円換算ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。  
 ※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。



## ◆当ファンドのデータ◆

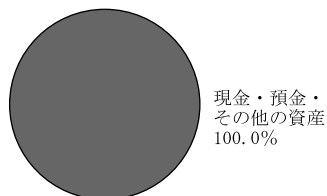
(2018年2月15日現在)

## 当ファンドの組入資産の内容

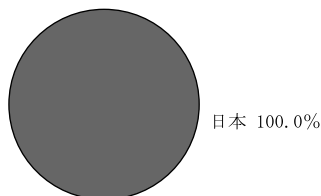
## ○組入ファンド等

信託終了日における有価証券の組入れはありません。

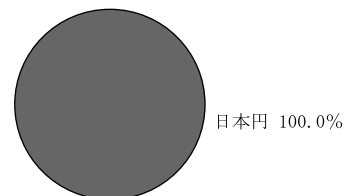
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



- ・配分は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。

## ○純資産等

項目	第115期末 2017年9月15日	第116期末 2017年10月16日	第117期末 2017年11月15日	第118期末 2017年12月15日	第119期末 2018年1月15日	償還日 2018年2月15日
純資産総額	843,723,206円	827,735,812円	808,006,162円	801,639,013円	778,116,393円	773,914,940円
受益権総口数	1,694,271,914口	1,662,088,614口	1,649,909,182口	1,634,444,499口	1,560,946,504口	1,557,472,888口
1万口当たり基準価額	4,980円	4,980円	4,897円	4,905円	4,985円	—
1万口当たり償還価額	—	—	—	—	—	4,969円04銭

(注) 作成期中における追加設定元本額は3,579,010円、一部解約元本額は144,526,324円です。

◆指数に関して◆

＜「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について＞

▶東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利および東証株価指数（TOPIX）の商標または標章に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。なお、当ファンドは、株式会社東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、株式会社東京証券取引所は、当ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

▶MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

▶MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCIコクサイ・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が公表しているインデックスで、その著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

▶NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

▶FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）

FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）

JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、J.P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。